

航空機騒音予測について

2023.8.3

Shaping a New Journey



1. 航空機騒音予測の概要

項目	内容
対象運航	関西国際空港、神戸空港を利用する民間航空機を対象
地形	空港滑走路標高の平坦面と仮定して計算
建物	航空機騒音予測結果を安全側に考えるために、ターミナル等による騒音の回折/遮蔽は考慮していない
標準飛行経路	<ul style="list-style-type: none">関西国際空港：出発14経路、到着11経路の計25経路神戸空港：出発4経路、到着4経路の計8経路
空港内の地上騒音	地上走行騒音、APU騒音、エンジン試運転騒音を考慮

※APU（Auxiliary Power Unit/補助動力装置）は、旅客機後部に搭載された小型エンジンで、駐機中の動力供給に用いられる。

※航空機騒音予測は、一定の仮定をおいて航空機の騒音状況を示すものである。

2. 航空機騒音予測カウンター図作成フロー

航空機の騒音予測カウンター図は、予測モデル・飛行経路をもとに、需要予測を考慮した仮想ダイヤを用いて、平均的な機体性能を想定した飛行を行った場合の予測地域における騒音値を、等騒音レベルで結んで作成する。

